

宣言!
祈ろう そして 復活を誓おう

医療法人東西会
「世界に向けてのメッセージ」

SHOW THE FLAG!!
未来からの明かりを照らす!

日本の心宅配便

～愛と叡智を矜持とす～

第21回

～つながって、共に創る未来へ～ 夢と幸せを求めて!!

SHOW THE FLAG!!

はじめに

それは2019年、令和元年から始まった。新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が猛威をふるいはじめ世界中に蔓延した。しかし、日本においてもまだ[COVID-19]の社会への悪影響に解決のめどさえも立っていないと私は感じている。さらに、不況・災害・悪質な事件・戦争などと相まって、時代は未来への希望が見えない様相を呈している。今は政治・経済・宗教全てに機能不全が感じられる。「呪い」が闊歩する「末法の時代」とも言えるのではないか?

「復活を祈ろう」今、改めて私は思う。

どないかせんといかん!!

しかし、改善・協力・努力などでの解決を願うなど、小手先では駄目であると思う。時代はカオス状態であるから・・・。

その解決策はただ一つ

新しい酒は新しい革袋に盛れ

発想の転換、これこそが

日本の心宅配便 なのです。

改めて言うと、今のカオス状態からの脱却は「今までのパラダイム」から「新たなパラダイム」へシフトする。(価値の転換)



過去の哲学をパラダイムシフトし、新たな哲学を再構築する。そのために茶道・華道・文学など「武ではなく文である」ことが令和の混沌とした時代の脱却へのヒントであると私は考える。

不況とは価値が散逸している。

すなわち混沌とした状態であり、この混沌とした状態からの脱却は、行動経済学のスケールにあてはまった構造を考慮しながら、新たな価値情報、ビジネスモデルを提案し成功することであろう。こういった新たな価値情報、ビジネスモデルを提案することには、革新的なパラダイムシフト(価値の転換)が必要である。

これが私の

行動経済学にマッチした
「散逸構造論」

である。

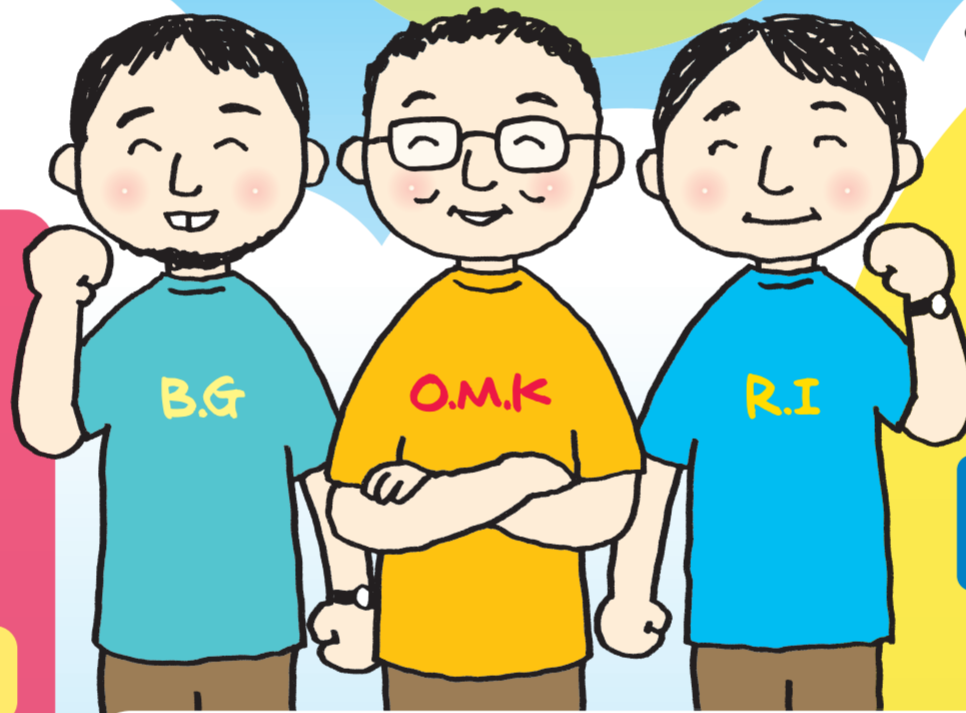
さあ”やってみせる”ことから始めよう!

そして

厚生労働省の医療政策2025年問題、2035年問題の「健康長寿」を科学する。さらに血液粘度の研究-温泉療法などの価値・視点から、「未病」予防医学へと発展させる視座が求められている。

やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ。

これは山本 五十六(やまもと いそろく、日本の元海軍軍人。最終階級は元帥海軍大将)の言葉である。



「新しい酒は新しい革袋に盛れ」のことわざのごとく、新たな視座で夢のある幸せな未来に向け挑戦するため立ち上がった「鈍才・秀才・天才」チームこそが「令和プロジェクトF(フューチャー)」であり「日本の心、宅配便」の本質なのです。

無料動画共有サイトに
右の動画を公開中!
ぜひ、ご覧ください。



令和の時代
コロナ・災害・不況の嵐だ!



生きる証もない暗黒時代



しかし、朝の来ない夜はない!



今、私たちは立ち上がった!
どないかせんといけん



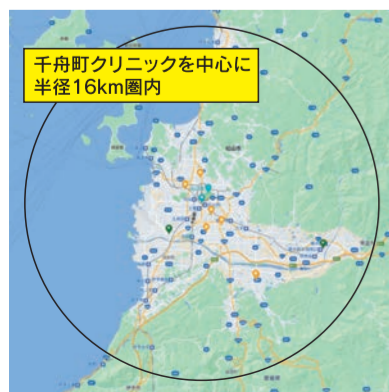
令和プロジェクトフューチャー!
フライドをかけて発信す



私たちは社会保険領域のブランド
医療法人東西会グループです!

お医者さんが来てくれる!

365日・24時間体制で対応
(松山市全域)



医療法人 東西会グループ
外来診療(かかりつけ医)内科 要予約
内科・外科・麻酔科・ペインクリニック内科
(医師/薬村 歩)

私たちは、質の高い
在宅医療・看護・介護を目指しています。

在宅医療の範囲は、医療機関と患者様の所在地が半径16km以内とされています。
※特段の理由や事情がある場合は、この限りではありません。



医師数 24名

(令和5年5月現在)

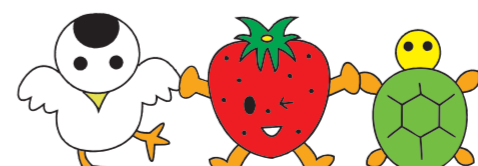
末期がん治療
(緩和ケア)
相談室開設!

安全・安心・健康塾

〈ボランティア活動〉

人の命は、呼吸停止、心停止後5分間で死に至ります。(5分間ルール)

現場の人達を救命救急士として教育する「安全・安心・健康塾」の出張講義をボランティアで行っております。



(医)東西会イメージキャラクター「イチゴ・ツル・カメ」三世代の『絆』を表すキャラクターです。イチゴはこどもたち、ツルはお父さん・お母さん、カメはおじいちゃん・おばあちゃんを表しています。

- 全人的な痛み (Total Pain)
- ① 肉体的な痛み (physical pain)
 - ② 心理的な痛み (psychological pain)
 - ③ 社会的な痛み (social pain)
 - ④ 文化的な痛み (cultural pain)
 - ⑤ スピリチュアル(霊・魂)な痛み (spiritual pain)

参照/介護支援専門員基本テキスト

東京大学医学部臨床研究協力機関 愛媛大学医学部臨床研究協力機関
大阪医科大学(研修医・医学生)在宅医療研修・研究協力機関 関西医科大学との在宅医療研修・研究協力機関

機能強化型・有床 在宅療養支援診療所 (医)東西会 千舟町クリニック

松山市千舟町6-4-9 ☎089-933-3788
http://www.touzaikai.jp/